

第30回埼玉県都市対抗テニス大会結果 (全日本都市対抗テニス大会埼玉県予選会)

残念ながら、さいたま市は強豪狭山市に1-4初戦敗退。



1回戦対戦相手の狭山市との戦いの後に

平成28年1月23日(土)、熊谷さくら運動公園テニスコートで埼玉県下東西南北の4地区から勝ち残った精鋭郡市16チームが参加して行われました。

【試合結果】

1 一般女子複の石井、今岡組はベテランの味を生かした先制攻撃で先方に一撃を与えたものの、倍返しでダメージを受け先発勝利には至りませんでした。

2 一般男子複の山田、宇野組は若さあふれる軽やかなフットワークでコート中をカバーリングしながらの攻撃を仕掛けましたが、地域的な寒さの影響もありなかなか思うようなリードできるスコアには至りませんでした。

3 ベテラン男子一部の柳原、山崎組はさいたま市のベテランレベルを象徴するかのような鮮やかなトップスピントとパワフルショットで見事相手を翻弄し、さいたま市へ貴重な勝ち星をもたらしてくれました。

4 ベテラン女子の北田、渋谷組は参加数の少なかった選手権ベテラン女子の中での勝ち組で、着実なディフェンスで相手に食いついてゆきましたが、先方のパワーが勝ってあえなく撃沈となりました。

5 ベテラン一般男子二部の渡邊、田鍋組はともに華麗なウイングショットを放ち、常に先行して進めてきた試合の中で、地区を代表してきている相手だけに必死に食らいついてくる勝負強さ。最終的にタイブレークの決戦となる中本当に僅差で勝利は逃げてゆきました。

6 降雪の天気予報、雪が残っていた一部コートが使えないことから、全試合1セットマッチで、おまけに4ポイント打ち切り(初戦はダブルスまで)により、さいたま市の秘密兵器、神さん女子単、山本さん男子単を出さず終いの不発試合となってしまいました。神さん、山本さん御免なさい。

今回は、都市対抗戦テニス大会を広く選手の皆様に知っていただき、また誰でもが参加挑戦できるよう、さいたま市選手権を勝ち抜いた選手が代表として都市対抗に挑戦いただいた初めての年でした。

それゆえ、全選手が選手権を勝ち抜かれた底力が南部予選会、県予選会においても存分に発揮されていたように感じられました。

残念ながら勝利は逃がしてしまいましたが、選手自身が勝ち取った挑戦権を存分に使い切った満足感で、皆様試合終了後笑顔で帰路につかれました。

来年度も選手権から都市対抗への新たな挑戦者が出てきますが、多くの選手が選手権に参加されることが都市対抗への挑戦者のレベルアップにつながることを期待して、テニス協会はこれからも皆様方のお手伝いをさせていただきます。

今回、挑戦された選手の皆様のご協力に改めて心から感謝申し上げます。

県予選会参加の選手の皆様、ご協力ありがとうございました。



(今岡真理・石井亜紀子)



(宇野鉄平・山田淳司)



(柳原毅・山崎仁)



(北田恵子・渋谷裕子)



(渡邊伸之・田鍋文啓)



(神葉子)



(山本翔太)